調達管理番号・案件名
26a00779_ウガンダ国送変電網事故解析能力強化計画準備調査（QCBS-ランプサム型）

質問と回答は以下のとおりです。

2026年11月16日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	全般	機器の設置のために新規に建屋を増設することは想定されていないかと思いますが、優先度検討の結果、そのような必要性が生じた場合、建屋の設計・見積もりも調査の対象に入りますでしょうか。またそのような場合は契約変更のご相談をさせていただくことは可能でしょうか。	本案件では既設変電所等への機材設置を基本としており、現時点では新規建屋の増設は想定していません。そのうえで、現地調査により建屋の改修・増設等が必要と判明した場合は、必要となる調査業務についてJICAと協議するものとします。
2	10	表「プロポーザルで特に具体的な提案を求める内容」No.2	「本計画はウガンダ側が策定した全国展開計画のうち優先順位の高い 30 面の実施を想定している」とある、30面とはどのような単位を指していますでしょうか（13か所で合計30盤という意味でしょうか）。	「30面」は停電事故記録装置（FR）ユニットを収納する盤の面数を意味しています。なお、具体的な配置計画や対象変電所ごとの設置数量については、協力準備調査においてその妥当性を確認の上で検討することを想定しています。
3	10	表「プロポーザルで特に具体的な提案を求める内容」No.2	「・・・ウガンダ側が策定した全国展開計画・・・」と書いてあるのは先行事業で記載があった展開計画と同じものでしょうか。	ご理解のとおりです。先行案件であるウガンダ国送電系統保護能力向上プロジェクトにおいて策定された全国展開計画（ロールアウトプラン）を想定しています。協力準備調査では、その内容についての妥当性を検証することを想定しています。
4	14	（8）クラスター事業戦略での本件の位置づけ	「相手国内および周辺国における発注者の実施する既存事業との具体的な連携の可能性を追求すること。」とありますが、周辺国は今回の調査の対象ではないものと理解してよいでしょうか。	本事業の直接的な調査対象はウガンダ国内です。ただし、対象変電所の一部は国際連系送電線に関連していることを踏まえ、周辺国との電力融通や既存事業との関係について近隣国での情報収集が有益と考える場合は、別提案を行ってください。
5	19	（13）基本設計／概略設計図の作成 （中略） 概略設計図には、施設／構造物全体の平面図／縦断図／標準断面図の図面を含める。	平面図の必要性は理解しますが、例えば、縦断図等必ず必要でしょうか？業務開始後、事業費を適切に積算できる情報（図面種類）をご提案する方法は如何でしょうか？	原則として企画競争説明書記載のとおりとします。ただし、本案件の特性及び調査結果に基づきJICAと協議の上で詳細を決定します。

6	20	(18)内部照査の実施	「本業務では当該項目は適用しない」とありますが、P24の「本業務で作成・提出する報告書等及び数量」には、照査チェックリストを提出することになっています。これはどのように解釈すればよいのでしょうか。	ご指摘のとおり、記載に不整合があり申し訳ございませんでした。「内部照査の実施」は適用対象外とし、成果品一覧に記載のある照査チェックリストについても削除を予定しています。
7	24	報告書名：協力準備調査報告書(案) 提出時期：解析後	解析後はタイプエラーでしょうか。第2回現地調査(DOD調査)前の理解してよいでしょうか	「解析後」とは、第1回現地調査後に実施する国内解析を指しています。そのうえで、協力準備調査報告書(案)は第2回現地調査(DOD調査)における先方協議に活用することを想定しているため、国内解析及び設計・積算作業の実施後、DOD調査前の提出を想定しています。
8	24	本業務で作成・提出する報告書等及び数量	業務進捗報告書の提出時期が「期分けした各期の契約履行期限(最終期を除く)」とありますが、今回は期分けはないので、本報告書は不要と考えてよいでしょうか。	本案件は契約期間を分割する想定はありませんので、現時点では業務進捗報告書の提出は想定していません。
9	24	本業務で作成・提出する報告書等及び数量	「協力準備調査報告書(案)」の提出時期「解析後」とは、一般的な意味の解析を指しているのか、何か個別の解析(系統解析など)を指しているのでしょうか。	「解析後」とは、協力準備調査における第1回現地調査後の国内解析作業を指しており、特定の解析業務のみを指すものではありません。この結果を取りまとめたうえで、協力準備調査報告書(案)を作成・提出することを想定しています。
10	25	第6条 再委託	ローカル再委託のベースラインサーベイは、技術的な調査サポートやジェンダーにかかるアンケート調査を想定されていますでしょうか。	ベースラインサーベイでは、現地傭人及び電力分野の技術的知識を有する現地技術者を配置し、日本人技術者による調査の準備段階、現地調査中及び調査後の各段階において、調査補助を行うことを想定しています。具体的には、現地関係者との連絡・日程調整、対象変電所や関係機関からの資料・データの収集、現地調査の日程調整及び同行、既設設備・事故記録等に関する情報収集、現地関係者への聞き取り、収集情報の技術的な確認・整理並びに追加確認への対応等を想定しています。具体的な業務内容及び実施方法については、調査方針に応じて提案してください。

以上